鶴岡地区U12委員会

普及施策の取り組み

◎子ども夢スポーツフェスティバルin鶴岡フレッシュ交流試合（10月開催）

🔶フレッシュ交流試合の目指すところ

【大会ビジョンとねらい】

・４年生以下及び初心者の競技定着とミニバスケットボール競技の普及

・「勝利至上主義」からの脱却・・・勝利（結果）目標（×） → 成長目標（〇）へ

・「監督･コーチが怒ってはいけない試合」として位置づけインティグリティへと繋げる

・マンツーマン（１対１）で守ることを全選手に意識させる（各々№〇番につく！）

・特定の選手の活躍ではなく全員がヒーローになれるようチームで努力する

【具体的な対策と努力目標】

・100点ゲームや総得点2点以下のようなつまらないゲームをなくす

（↓ゲーム展開により例えば・・・）

① ハーフラインまで下がってディフェンスする（守る）

② 各Qの出場選手「全員得点」を目指す（多くの選手に成長の機会をあたえる）

・シュートがうまく決まらなくても、追いかけたボールに手が届かなくても、挑戦したことやがんばったにフォーカスし、次の挑戦につながるよう、チーム全体（選手・指導者・保護者）で励まし褒め称える。

・ ベンチでの選手に対する接し方や話し方は　「目線を選手に合わせる」

「ポジティブ！否定的な言葉を発しない」「ミスやエラーばかりを振り返らない」

【指導者の本質的な役割】

・指導者は未来のバスケット選手をあずかる存在です。

・選手（子ども）は次のステージへ続く存在です。

・目先の勝敗ではなく、選手（子ども）の成長を考えた指導をしましょう！

参加資格：小学 4 年生以下で構成されたチーム 5 名以上／チーム、入団したての5･6年生も可とします。

競技規則：1 試合を 5 分×4Q（タイマーは基本流しタイム）でおこなう。４年生以下の選手を全員1Q以上はゲームに参加させてください。参加選手が少ない場合（５名に満たない等）は他チームとの合同チームで参加する。人数の多いチームはA･Bチームでの参加を認めます。

表彰：フリースロー大会の優勝・準優勝者に健闘を称え景品を授与する。